

## 厳肅な聖なる務め

レビ記一〇章

モーセはアロンに言った。「私に近づく者によって、私が聖なる者であることを示し、民全体の前に栄光を現す」と主が言われたのは、このことであつた。」アロンは黙っていた。(3)

アロンの子ナダブとアビフは、神がモーセを通して命じられた方法とは異なる火を用いていけにえの儀式を行いました。主の命令に従うという祭司の務めから外れ、自分たちの考えて規定外の火を献げたことは死に値する罪でした。彼らは主の前から出た火によって焼き滅ぼされました。主の聖なる務めを果たすために召されたことの厳肅さを思わされます。主の御心に徹底して従うことが、「私に近づく者」としての祭司には求められたのです。この聖なる務めにつく者たちは、主の聖さと栄光を現す大切な器です。今日における礼拝での奉仕を「聖務」と呼ぶことがあります。旧約の祭司たちと同じように、主の聖さと栄光を現す器としての働きが与えられているからです。主に仕える喜びと厳肅な思いをもって、この奉仕に当たらせていただきたいものです。